

Focus

入居者さんとのふれあいが私の楽しみ

たんぼぼ会 代表 関根 緑 様



メンバーみんなで

ローゼンヴィラ藤原壱番館オープン当初より、書道サークルのボランティア講師として活動していただいている「たんぼぼ会」をご紹介します。今回は代表の関根様にインタビュー形式でお話を聞かせていただきました。

担当「たんぼぼ会として現在は4人のメンバーで書道サークルの講師とし

て活動していただいています。ボランティア活動を始めたきっかけは何だったのでしょうか」

関根さん「壱番館がオープンして、子どもが入所することになって、同じ時期に入ったお母さんから誘われて一緒にやることになりました。最初に始めた時からはメンバーも多少変わっているけど、今のメンバーになってからは、随分長く活動しているわねえ」

担当「壱番館の開設当初からボランティア活動を始めていただいますが、約20年間、活動を長く続けられている秘訣は何でしょうか」

関根さん「長く続けていると私にもいろいろあったけど、入居者や利用者

の方が辞めないでねと声をかけてくれたり、励ましてくれたり、また一緒に活動してくれているメンバーがいつも支えてくれているからかな。だから、ボランティア活動が私にとっての楽しみの1つになっているのよね。それにね、入居者、利用者の皆さんが楽しんでくれていることが嬉しいの！」

インタビュー中は終始笑顔でお話されていて、その笑顔がご入居者、ご利用者から親しまれているのだと感じました。これからもたんぼぼ会の皆さんの笑顔とご入居者、ご利用者の笑顔を絶やさないう、私たち職員も笑顔で活動をサポートしていきたいと思えます。ローゼンヴィラ藤原(壱) 東明宏



楽しく練習中

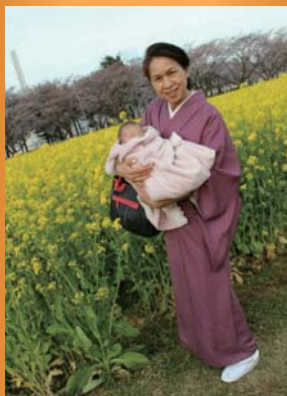


共に真剣です

職員リレー

元気の源

ヴェルフ藤原デイサービスセンター
山本 利枝



孫といっしょに♡

私は5歳を筆頭に4人の孫娘に恵まれました。そして来年は6人になります(笑)孫達の笑顔は最高です。お嫁さんに送ってもらった動画や写真を毎日見て、1人で笑ったり話し掛けたりと楽しいひと時を過ごしています

19歳の頃より細く長く華道を続けています。年に数回ある研究会の課題や華展の作品に夢中になる集中力には自分でも驚くほどです。考えることがつらくなる時が多々ありますが、それを

乗り越え納得できる作品が完成した喜びはとても良いものです。

現在、デイサービスでのレクリエーションでご利用者と一緒に園芸活動を行ったり中庭のお花でテーブル花を飾ったりしています。お花が好きな方は男女問わずたくさんいらっしゃいます。「綺麗ね」とご利用者の笑顔がこぼれる時、私も一緒に笑顔がこぼれてしまいます。

デイサービスのフロアから季節ごとに変わる中庭をながめながら、ヴェルフ藤原デイサービスで仕事を継続出来ていることを幸せに感じています。



華道の作品です♪